

第9回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 次第

日時 令和3年7月3日(土)

1 発生状況について

資料1

2 岐阜県の対応について

資料2

【配布資料】

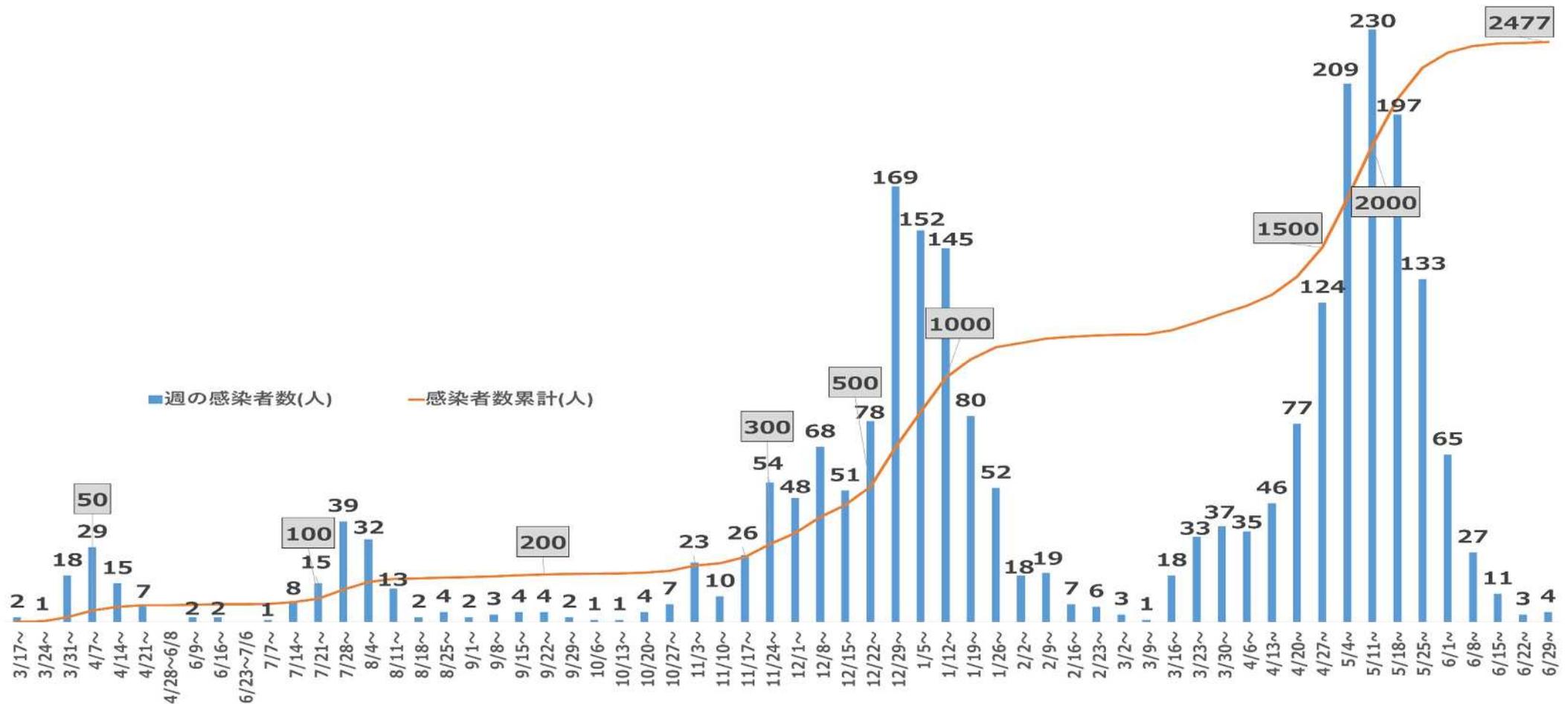
資料1 岐阜市における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生状況について(R3.7.2公表時点)

資料2 岐阜県新型コロナウイルス感染症対策協議会(第25回)対策本部本部員会議(第37回)

岐阜市における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生状況について (R3. 7. 2 公表時点)

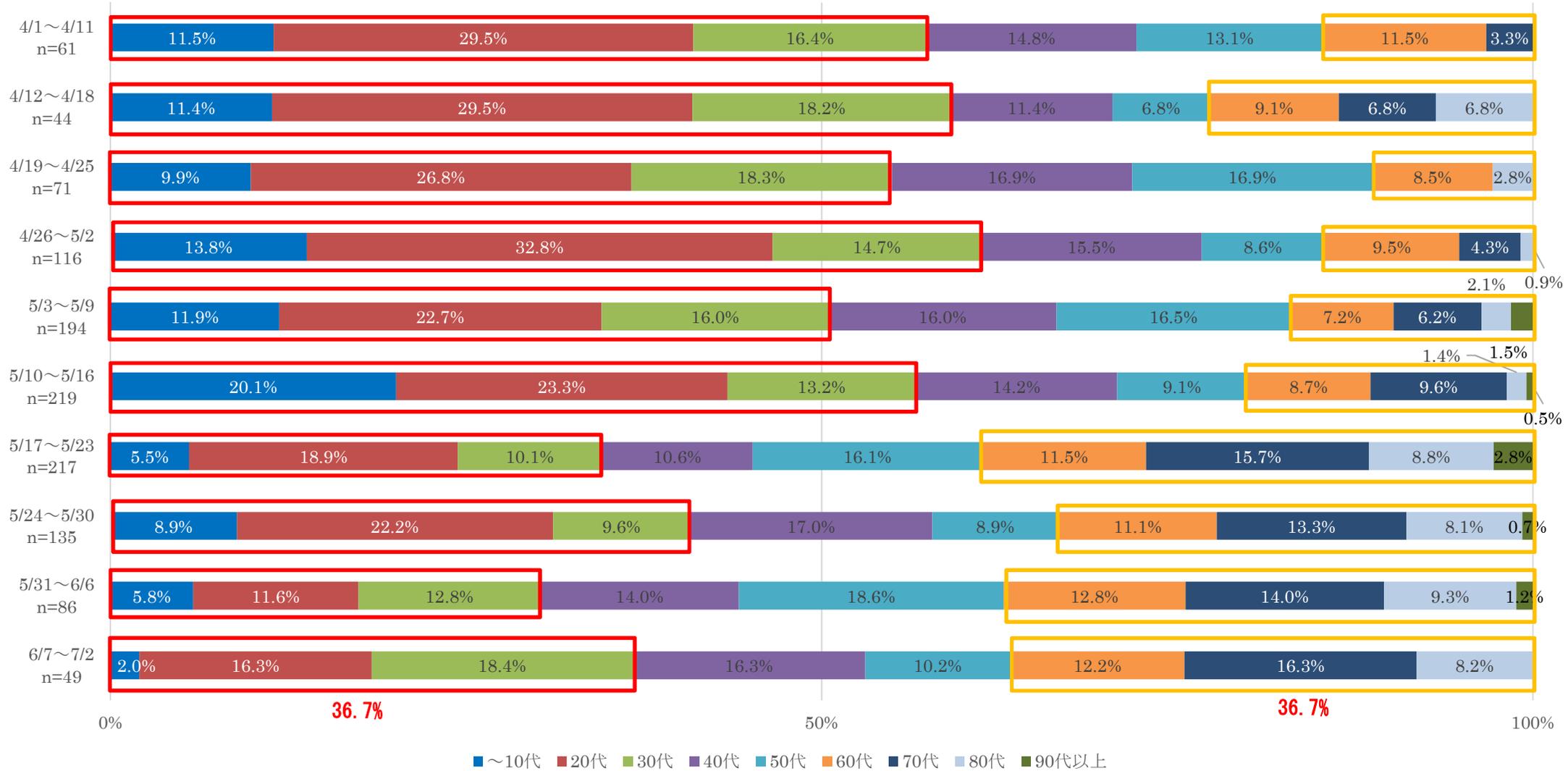
1 感染者数推移 (週計)

- ・ 累計2,477人の感染者が発生。4月は253人、5月は829人であったが、6月は108人と減少した。
- ・ 一週間 (6/25~7/1) の人口10万人あたりの感染者数は、1.23人である。(同時期との比較 全国：8.34人 岐阜県：1.61人 愛知県：4.29人)



2 年代別割合の比較（令和3年4月以降）

- ・30代以下、60代以上ともに36.7%となっている。
- ・4月から5月前半までは30代以下の若い世代が半数以上を占めていたが、5月後半に入り60代以上が30～40%で推移している。



※割合は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない場合があります

岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会（第 25 回）
対策本部本部員会議（第 37 回）

日 時：令和 3 年 7 月 3 日（土）
15：00～

場 所：県庁 4 階 特別会議室

1 県内の感染状況

資料 1

2 県の対策

（1）夏に向けたリバウンド阻止対策（案）

資料 2-1

（2）東京 2020 大会事前合宿受入れにかかる感染対策について

資料 2-2

（3）ワクチンの接種状況について

資料 2-3

**岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会（第25回） 対策本部本部員会議（第37回） 出席者名簿**

日時：令和3年7月3日（土）15：00～
場所：岐阜県庁4階 特別会議室

1 市町村

市名	氏名等	備考	町村名	氏名等	備考
岐阜市	柴橋 正直 市長	TV	岐南町	小島 英雄 町長	TV
大垣市	石田 仁 市長	TV	笠松町	古田 聖人 町長	TV
高山市	國島 芳明 市長	TV	養老町	大橋 孝 町長	TV
多治見市	古川 雅典 市長	TV	垂井町	早野 博文 町長	TV
関市	尾関 健治 市長	TV	関ヶ原町	西脇 康世 町長	TV
中津川市	青山 節児 市長	TV	神戸町	谷村 成基 町長	TV
美濃市	武藤 鉄弘 市長	TV	輪之内町	木野 隆之 町長	TV
瑞浪市	水野 光二 市長	TV	安八町	堀 正 町長	TV
羽島市	松井 聡 市長	TV	揖斐川町	岡部 栄一 町長	TV
恵那市	小坂 喬峰 市長	TV	大野町	宇佐美 晃三 町長	TV
美濃加茂市	伊藤 誠一 市長	TV	池田町	岡崎 和夫 町長	TV
土岐市	加藤 淳司 市長	TV	北方町	戸部 哲哉 町長	TV
各務原市	浅野 健司 市長	TV	坂祝町	柴山 佳也 町長	TV
可児市	富田 成輝 市長	TV	富加町	板津 徳次 町長	TV
山県市	林 宏優 市長	TV	川辺町	佐藤 光宏 町長	TV
瑞穂市	森 和之 市長	TV	七宗町	加納 福明 町長	TV
飛騨市	都竹 淳也 市長	TV	八百津町	金子 政則 町長	TV
本巣市	藤原 勉 市長	TV	白川町	横家 敏昭 町長	TV
郡上市	日置 敏明 市長	TV	東白川村	今井 俊郎 村長	TV
下呂市	山内 登 市長	TV	御嵩町	渡邊 公夫 町長	TV
海津市	横川 真澄 市長	TV	白川村	板谷 孝明 副村長	TV

2 各種団体

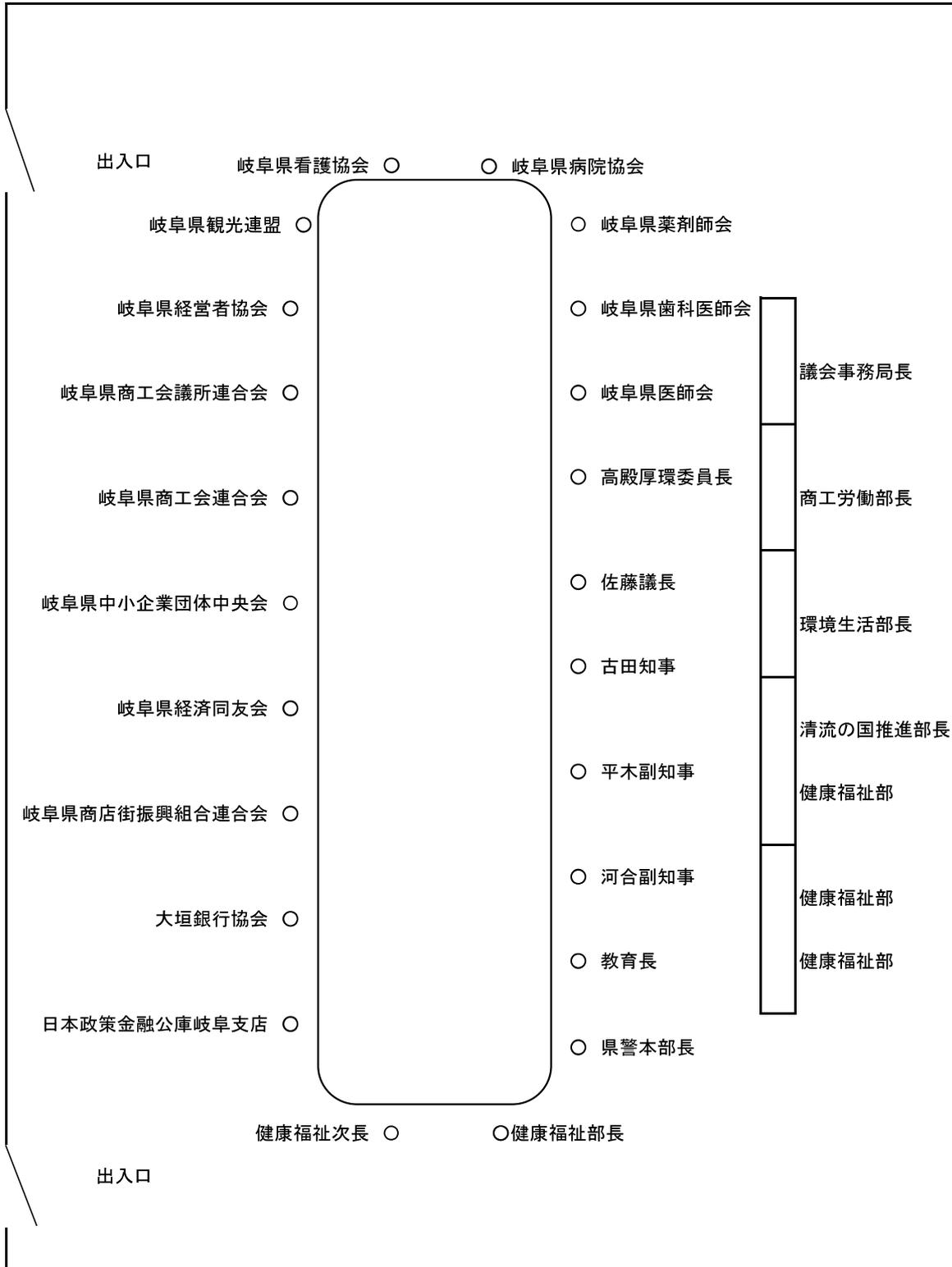
団体名	氏名等	団体名	氏名等
岐阜県医師会	河合 直樹 会長	岐阜県商工会議所連合会	村瀬 幸雄 会長
岐阜県歯科医師会	阿部 義和 会長	岐阜県商工会連合会	岡山 金平 会長
岐阜県薬剤師会	有川 幸孝 専務理事	岐阜県中小企業団体中央会	今井 哲夫 会長
岐阜県病院協会	松波 英寿 副会長	岐阜県経済同友会	鈴木 良春 筆頭代表幹事
岐阜県看護協会	青木 京子 会長	岐阜県商店街振興組合連合会	日比野 豊 理事長
岐阜県観光連盟	桂川 淳 常務理事	大垣銀行協会	竹中 哲夫 公務金融部長
岐阜県経営者協会	山口 嘉彦 会長	日本政策金融公庫 岐阜支店	小戎 力 中小企業事業統轄

3 県

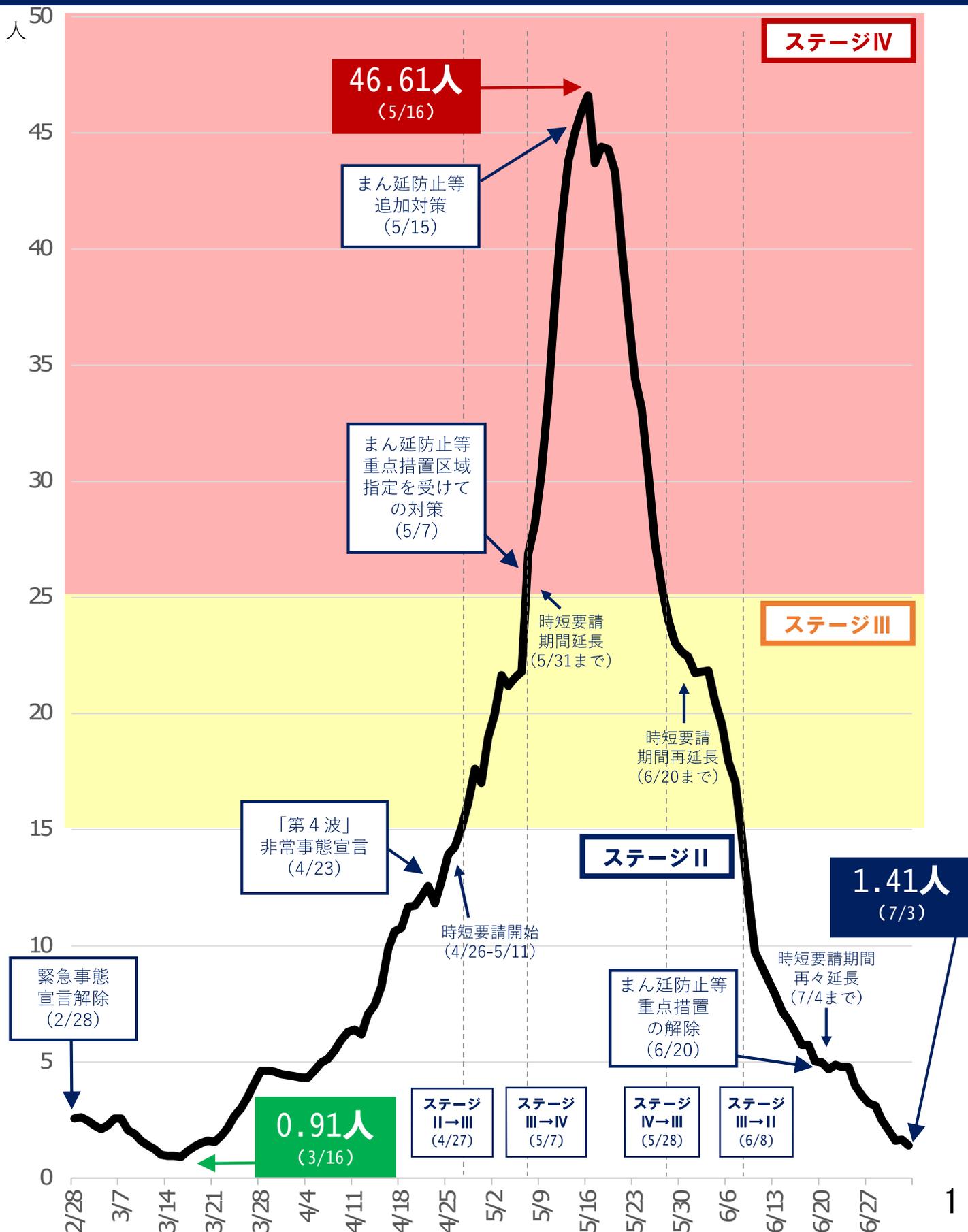
	氏名		氏名
知事	古田 肇	子ども・女性局長	安江 真美
議長	佐藤 武彦	商工労働部長	崎浦 良典
厚生環境委員会委員長	高殿 尚	観光国際局長	矢本 哲也
副知事	平木 省	農政部長	長尾 安博
副知事	河合 孝憲	林政部長	高井 峰好
教育長	堀 貴雄	県土整備部長	船坂 徳彦
警察本部長	奥野 省吾	都市建築部長	大野 真義
秘書広報統括監	尾鼻 智	都市公園整備局長	湯澤 将憲
総務部長	横山 玄	会計管理者	西垣 功朗
清流の国推進部長	丸山 淳	議会事務局長	服部 敬
危機管理部長	渡辺 正信	人事委員会事務局長	村田 嘉子
環境生活部長	内木 禎	監査委員事務局長	三田村 俊史
県民文化局長	市橋 貴仁	労働委員会事務局長	樋口 博久
健康福祉部長	堀 裕行	健康福祉部次長	籠橋 智基

岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会(第25回) 対策本部本部員会議(第37回) 配席図

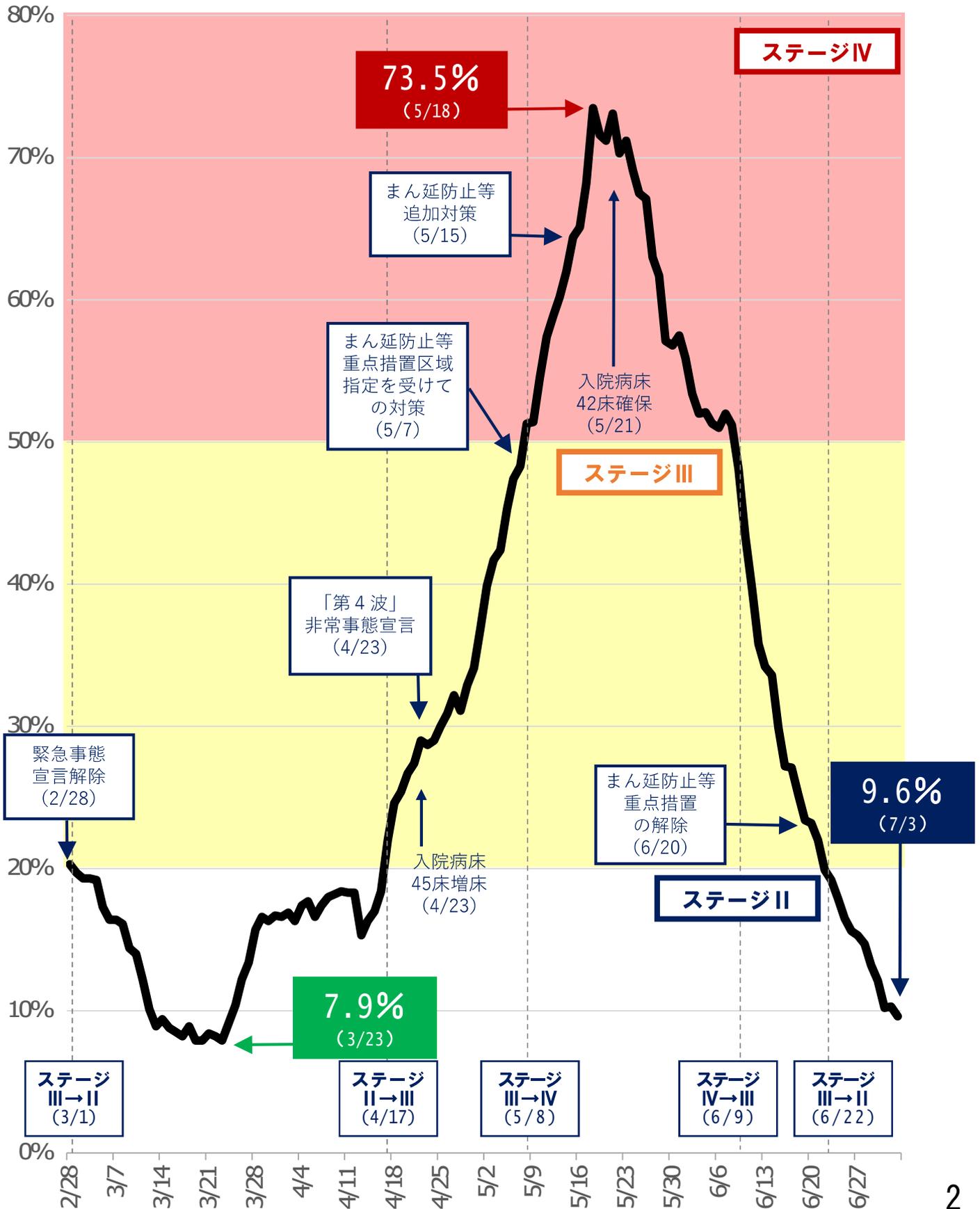
令和3年7月3日(土)15:00~
4階特別会議室



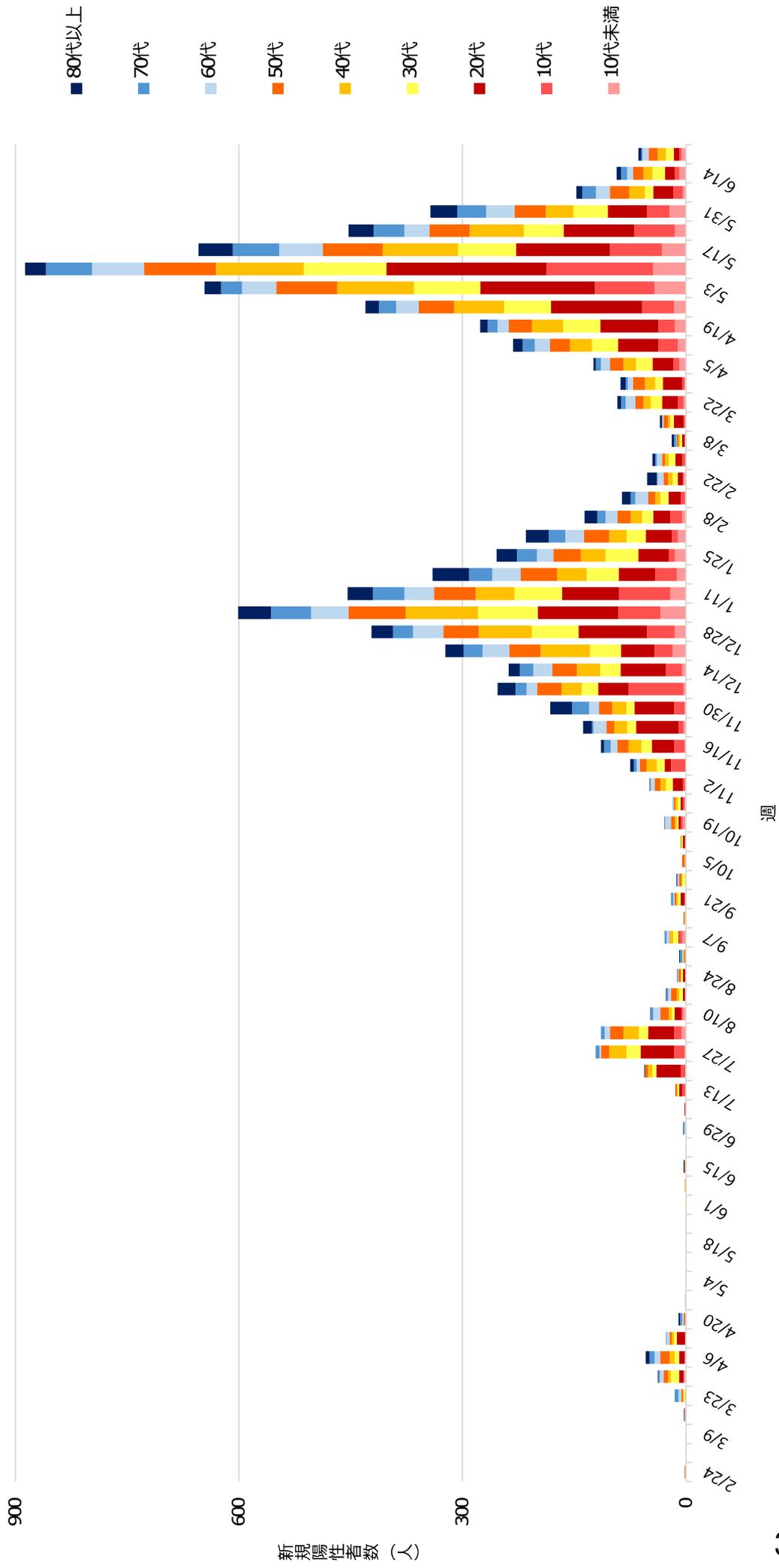
県の10万人あたり新規感染者数 (7日間移動合計)の推移と県の対策



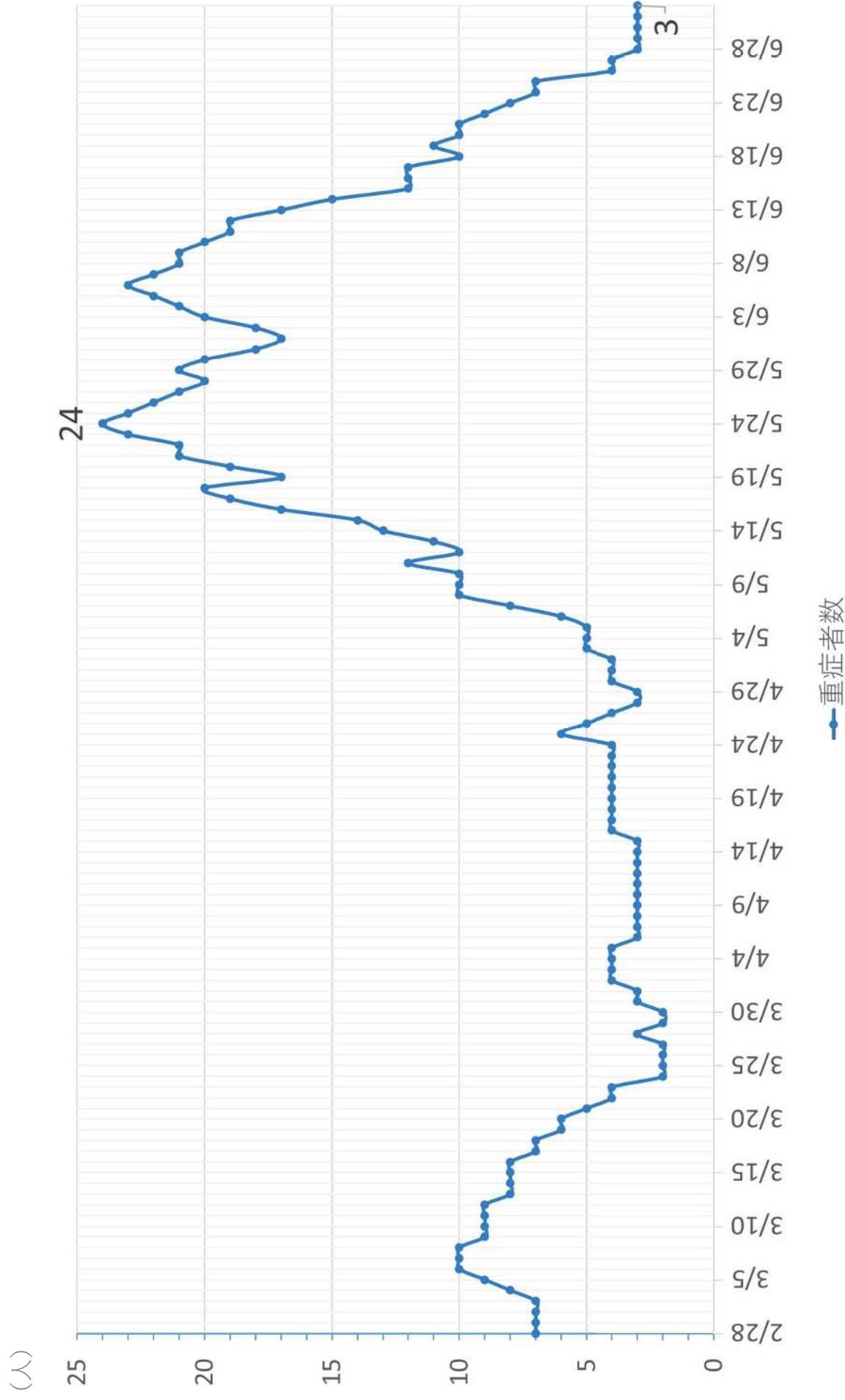
県の病床使用率の推移と対策



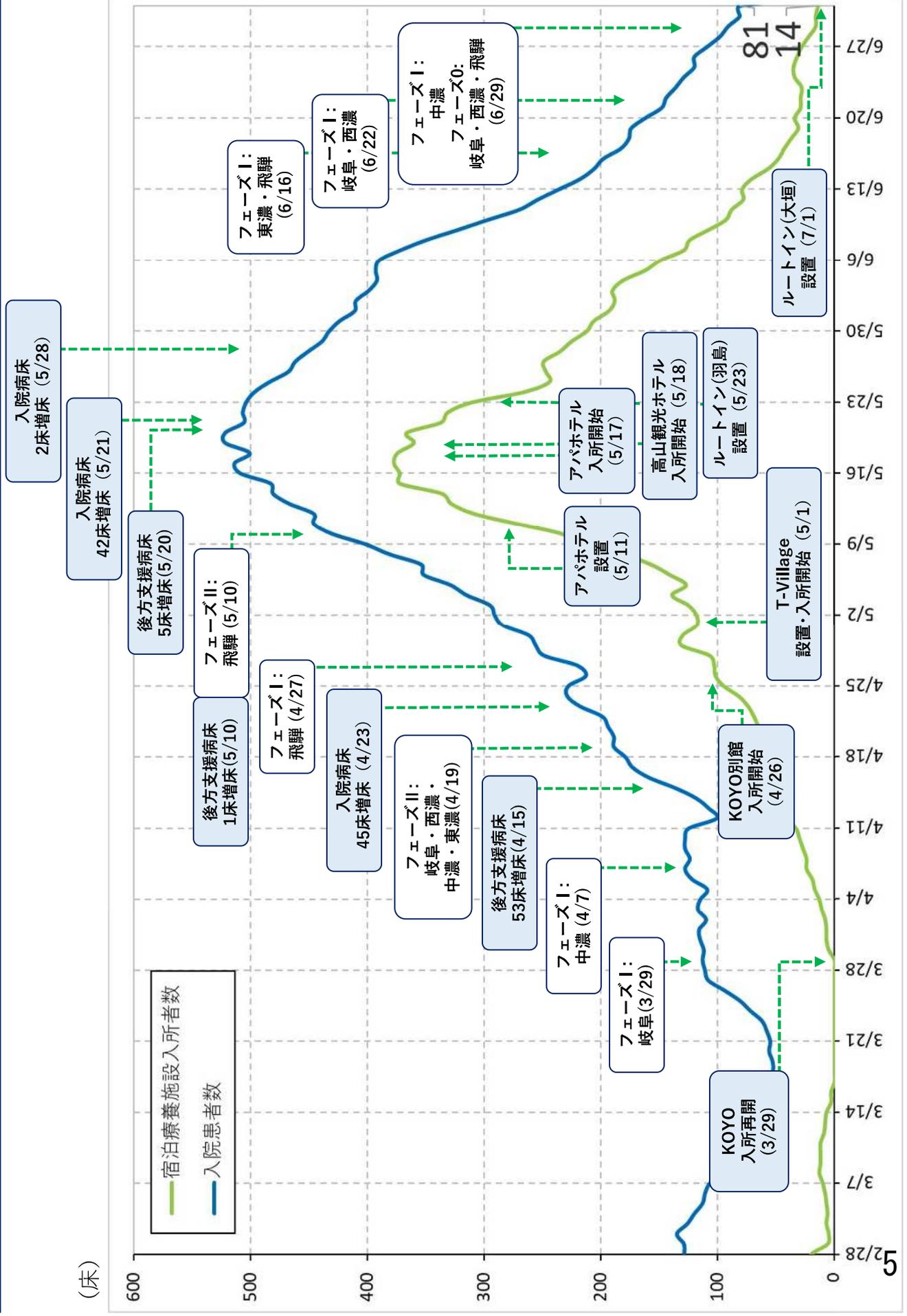
週別・年代別・新規患者数推移



岐阜県の重症者の推移



岐阜県の入院病床・宿泊療養施設について



直近一週間の市町村別患者数 (6/26~7/2)

	6月26日	6月27日	6月28日	6月29日	6月30日	7月1日	7月2日	合計
岐阜市	0	0	1	0	2	0	2	5
大垣市	1	0	0	2	0	1	1	5
高山市	0	0	0	0	0	0	0	0
多治見市	1	1	0	1	0	0	1	4
関市	0	0	0	0	0	0	0	0
中津川市	1	0	0	0	0	0	0	1
美濃市	0	0	0	0	0	0	0	0
瑞浪市	0	0	0	0	0	1	0	1
羽島市	0	0	0	0	1	1	0	2
恵那市	0	1	0	0	0	0	0	1
美濃加茂市	0	0	0	0	0	0	0	0
土岐市	1	0	0	0	0	0	0	1
各務原市	0	0	0	0	0	0	0	0
可見市	4	0	0	0	0	0	0	4
山県市	0	0	0	0	0	0	0	0
瑞穂市	0	0	1	0	0	0	0	1
飛騨市	0	0	0	0	0	0	0	0
本巣市	0	0	0	0	0	0	0	0
郡上市	0	0	0	0	0	0	0	0
下呂市	0	0	0	0	0	0	0	0
海津市	0	0	0	0	0	0	0	0

時短対策の対象エリア

	6月26日	6月27日	6月28日	6月29日	6月30日	7月1日	7月2日	合計
岐南町	0	0	0	0	0	0	0	0
笠松町	0	0	0	0	0	0	0	0
養老町	0	0	0	0	0	0	0	0
垂井町	1	0	0	0	0	0	0	1
関ヶ原町	0	0	0	0	0	0	0	0
神戸町	0	0	0	0	0	1	1	2
輪之内町	0	0	0	0	0	0	0	0
安八町	0	0	0	0	0	0	1	1
揖斐川町	0	0	0	0	0	0	0	0
大野町	0	0	0	0	0	0	1	1
池田町	0	0	0	0	0	0	0	0
北方町	0	0	0	0	0	0	0	0
板祝町	0	0	1	0	0	0	0	1
富加町	0	0	0	0	0	0	0	0
川辺町	0	0	0	1	0	0	0	1
七宗町	0	0	0	0	0	0	0	0
八百津町	0	0	0	0	0	0	0	0
白川町	0	0	0	0	0	0	0	0
東白川村	0	0	0	0	0	0	0	0
御嵩町	0	0	0	0	0	0	0	0
白川村	0	0	0	0	0	0	0	0
県外その他	0	0	0	1	0	0	0	1
合計	9	2	3	5	3	4	7	33
発生市町村数	6	2	3	3	2	4	6	16

夏に向けたリバウンド阻止対策(案)

令和3年7月3日決定
岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部
実施期間：令和3年7月5日から7月21日まで

本県では、6月20日までの「まん延防止等重点措置」区域の指定解除後も、「『第4波』の終息を目指して」と題した総合対策を決定し、警戒を緩めることなく対策を進めてまいりました。

現在は、10万人あたり新規感染者数（7日間移動合計）、病床使用率ともにステージⅡ以下の水準となっており、懸念されていた重症者数も減少し、医療現場の負担感は改善されつつあります。

一方で、感染力の強い「デルタ株」が疑われるクラスターの発生、東京オリンピック・パラリンピックの開催、人流が活発化する本格的な「夏」の到来など、むしろ感染再拡大のリスクが目前にある状況です。現に昨年 の第2波では夏休み・お盆休みの人流の活発化が、その引き金となりました。

今後、夏にかけて次の感染の波が来るかどうか、それは私たちの行動次第です。県民、事業者の皆様には、気を緩めることなく、引き続き、マスク、手指衛生、密回避、体調管理など、自らの命を守るための行動を徹底いただくようお願い申し上げます。

県としても、基本的な感染防止対策の徹底、デルタ株を念頭においた検査・分析体制の強化や「自宅療養者ゼロ」堅持のための病床・宿泊療養施設の拡充、オリ・パラに係る事前合宿などへの対策及び着実なワクチン接種を進めてまいります。

なお、飲食店等に対する営業時間短縮の要請は7月4日をもって解除することといたします。

本対策の期間は本格的な「夏」の到来を迎える7月21日までとし、さらに感染や医療提供体制の状況変化によっては、機動的に必要な措置を講じてまいります。

対策1 基本的な感染防止対策の徹底

- マスク着用、手指衛生、密回避、体調管理の徹底・継続
- 慎重な外出・移動
 - ・東京都や愛知県をはじめとする感染拡大地域との往来の自粛
 - ・県民による県内周遊の支援
- 飲食時の感染リスクの徹底回避
 - ・少人数、短時間、深酒・大声なし、会話時はマスク着用
 - ・バーベキューは同居家族で
- 出水期（災害時）の感染防止対策（感染防止に必要な物資の備蓄）

対策2 デルタ株を念頭に置いた検査・医療体制の強化

- 県保健環境研究所で陽性となった全ての検体をスクリーニング
- 高度分析機器による県独自の変異株分析を7月中旬から開始
- 通所・訪問系の福祉事業所や特別支援学校への予防的検査拡大
- 「自宅療養者ゼロ」堅持のための病床・宿泊療養施設の更なる確保

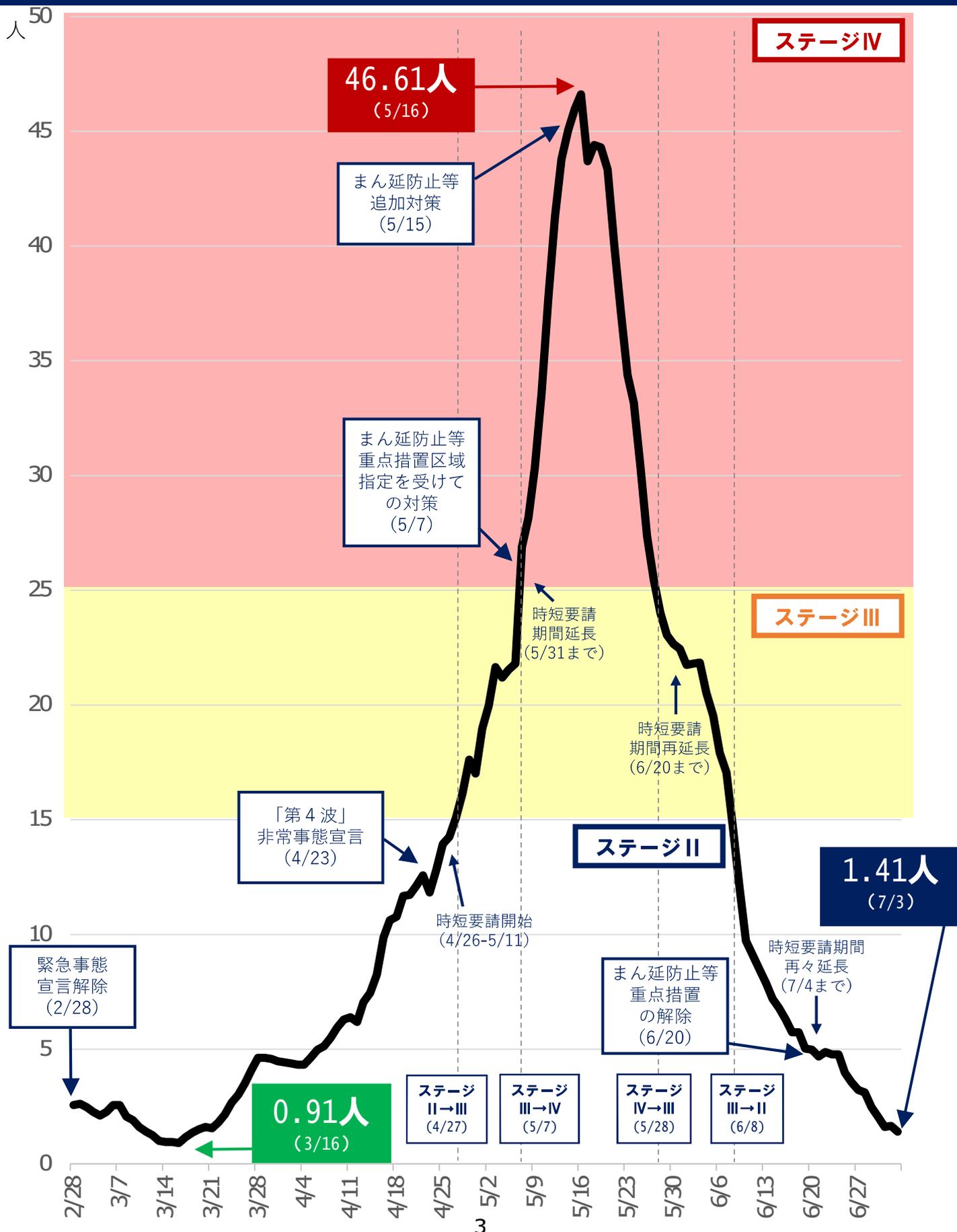
対策3 東京オリンピック・パラリンピックに係る対策

- バブル方式による事前合宿の感染防止対策徹底
 - ・専門家意見を踏まえたマニュアル作成及び相手国との合意締結
 - ・宿泊施設やトレーニング施設とも県独自に合意締結
 - ・選手との接触が想定される関係者へのワクチン接種
- 自宅や飲食店等における大人数での競技観戦の自粛

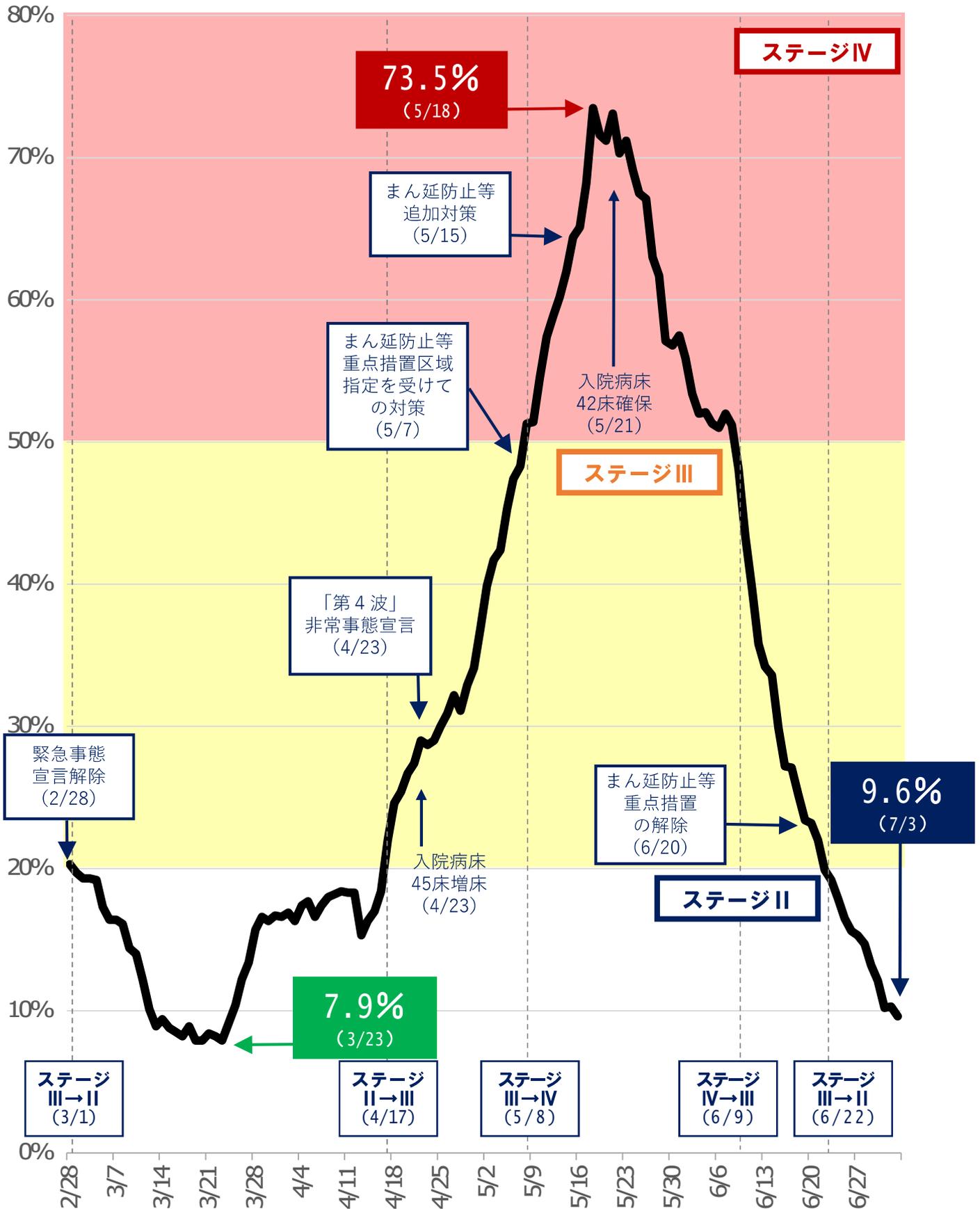
対策4 着実なワクチン接種の推進

- ワクチン数量の配分及びスケジュールの明確化を国に要請
- ワクチン接種体制の整備
 - ・市町村による集団・個別接種の着実な実施（外国人県民への接種含む）
 - ・市町村を補完する県の大規模接種会場における接種
 - ・企業、団体等の職域接種への支援
- 住所地外での接種機会増加を見据えた接種券の早期発行

県の10万人あたり新規感染者数 (7日間移動合計)の推移と県の対策



県の病床使用率の推移と対策



東京 2020 大会事前合宿受入れにかかる感染対策について

1 現状

- 県内で事前合宿を行う予定の、オランダ（ホッケー女子）、カナダ（陸上／パラ陸上）、ポーランド（カヌー）、アメリカ（レスリング）の受入れマニュアルを作成中
- オランダを例に、市の事前合宿受入れ担当課を交え、マニュアル作成にあたり留意すべき事項を専門家から助言いただくWEB会議を開催（6月14日）
- 以後、各国用個別の受入れマニュアルについて、専門家の助言をいただきながら調整中

2 直近の動き

- 海外選手団入国の際の水際対策に係る国の方針について、東海三県知事が国に対し、検討を要請

<国の方針概要>・・・6月25日、6月30日のオンライン説明会にて説明

- ・ 国は、機内において陽性者の半径1m以内に着席していた者を機械的に「濃厚接触候補者」に区分
- ・ 「濃厚接触候補者」以外の者は、受入れ自治体に移送された後、受入れ自治体の保健所が「濃厚接触者」の特定を行う。
- ・ 受入れ自治体が空港から5時間以上の場所に位置する場合、「濃厚接触候補者」は、国の指定する一時滞在施設に移送され、そこで受入れ自治体の保健所が電話等を用いて「濃厚接触者」特定を行う
- ・ 受入れ自治体が空港から5時間未満に位置する場合、「濃厚接触候補者」であっても、国の指定する一時滞在施設ではなく、受入れ自治体に直接移送される。

＜要請内容＞・・・6月25日に要請、7月1日に再要請

要請先：田村厚生労働大臣

丸川東京オリンピック・パラリンピック担当大臣

西村新型コロナウイルス感染症対策担当大臣

(1) 検疫において、濃厚接触「疑い」にとどめず、濃厚接触者の特定までを行うこと。

その際、検疫で濃厚接触者の特定の実施が困難な場合は、受入れ自治体の保健所が、オンラインその他の手段により行うこととする。

(2) 濃厚接触者と特定された者については、事前合宿期間を考慮し、基本的には受入れ自治体に移送せず、国の責任において隔離すること。

なお、「14日間の隔離」は疫学的な観点からのルールであり、維持されるべきものとする。

3 今後の予定

- 選手入国時に陽性者が判明した場合の対応を含めた対策を受入れマニュアルに盛り込み、各国との合意書を締結
- さらに、県独自の対策として、合宿受入れに関わる宿泊施設やトレーニング施設等とも合意書を交わし、感染防止対策を徹底
- 受入れマニュアル完成後は、その実効性に万全を期すため、受入れ開始3日前を目途に、各受入れ自治体においてリハーサルを実施

【参考】事前合宿概要（予定）

（１）【県】オランダ（ホッケー女子）

[期 間] 陸上：7/12～7/18
[受入人数] 32人
[宿泊場所] 都ホテル
[練習会場] 岐阜県グリーンスタジアム
[到着空港] 関西国際空港
[岐阜県までの移動手段] 専用バス

（２）【県】カナダ（陸上・パラ陸上）

[期 間] 陸上：7/18～7/31、パラ陸上：8/16～8/23
[受入人数] 陸上90人、パラ陸上：32人（予定）
[宿泊場所] 都ホテル
[練習会場] 岐阜メモリアルセンター
[到着空港] 成田空港及び羽田空港
※複数グループに分かれて到着予定
[岐阜県までの移動手段] 調整中

（３）【恵那市】ポーランド（カヌー）

[期 間] 7/18～7/31
[受入人数] 21人（予定）
[宿泊場所] かんぼの宿恵那
[練習会場] 笠置峡
[到着空港] 成田空港
[岐阜県までの移動手段] 専用バス

（４）【中津川市】アメリカ（レスリング）

[期 間] 7/18～7/31
[受入人数] 61人（予定）
[宿泊場所] ホテル花更紗
[練習会場] 東美濃ふれあいセンター
[到着空港] 羽田空港
[岐阜県までの移動手段] 専用バス

※ そのほか、7月上旬より、日本代表選手（海外から帰国）の飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアでの事前合宿も予定されており、政府方針に基づき、海外代表チームの事前合宿と同等の感染対策を実施

[受入責任者]

日本オリンピック委員会及び各競技団体

[入国に必要な防疫措置]

- 検査は、出国前（96時間以内）に2回、入国時に1回
- 入国前14日間に発熱、呼吸器症状等新型コロナの症状が見られる場合は、原則、日本への渡航は中止
- 入国時の検査で陽性が判明した場合は、検疫所が指定する宿泊施設等で療養

[行動管理]

- 受入責任者は、スポーツ庁に対し、「本邦活動計画書」及び行動計画を遵守させるための「誓約書」を提出
- 選手の行動範囲は、本邦活動計画書に記載された区域に限定し、原則毎日検査を受検
- 受入責任者の厳格な管理のもと、国内在住者との接触を回避した活動を実施

ワクチンの接種状況について

<医療従事者向け優先接種>

6 / 29 (火)に接種希望者(66,940名)への接種が完了
(3 / 6:接種開始、6 / 7:1回目接種完了、6 / 29:2回目接種完了)

<高齢者向け優先接種>

(1) 接種状況

接種回数及び接種率(都道府県別)

別紙 1

<一般県民向け接種>

(2) 進捗状況

- ・市町村：接種券の送付計画
- ・県大規模接種会場：接種状況、今後の予定
- ・職域接種：申請状況、間違い接種発生時の連絡体制

別紙 2

(3) 想定されるワクチン接種の全体像(岐阜県)

別紙 3

(4) ファイザー製ワクチン 市町村供給計画

別紙 4

(5) 新型コロナウイルスワクチンにおける管理体制の徹底について

別紙 5

これまでのワクチン総接種回数及び接種率（高齢者、都道府県別）

別紙 1

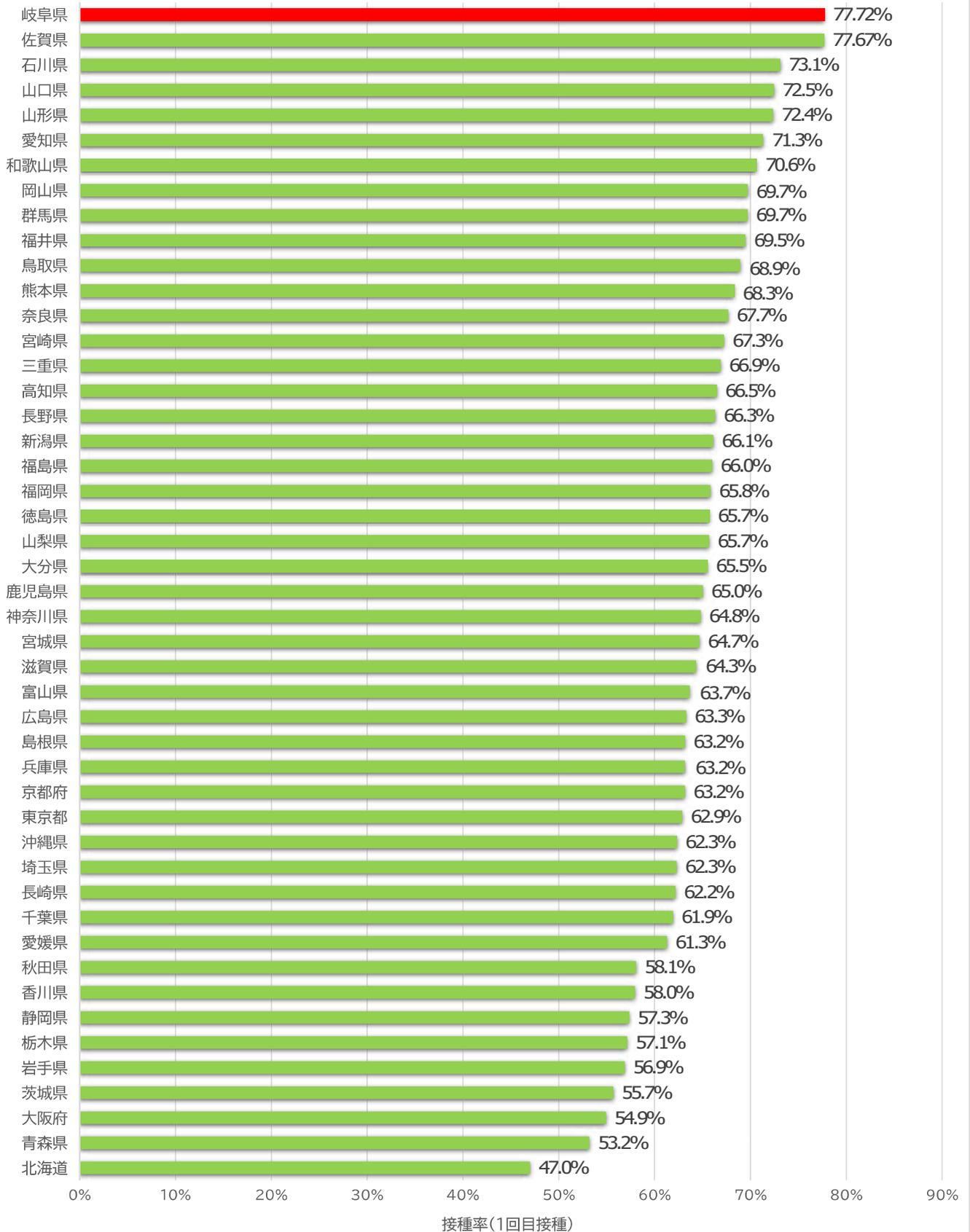
(7月1日時点)

都道府県名	高齢者人口 (※)	接種回数		接種率			
		1回目	2回目	1回目	順位	2回目	順位
合計	35,486,339	22,407,819	10,640,703	63.1%		30.0%	
北海道	1,656,347	778,666	342,463	47.0%	47	20.7%	47
青森県	417,143	221,948	123,104	53.2%	46	29.5%	28
岩手県	405,394	230,619	107,678	56.9%	43	26.6%	36
宮城県	635,388	410,967	180,463	64.7%	26	28.4%	33
秋田県	360,083	209,130	81,711	58.1%	39	22.7%	46
山形県	358,208	259,243	143,733	72.4%	5	40.1%	7
福島県	576,837	380,776	200,689	66.0%	19	34.8%	14
茨城県	839,989	467,844	214,098	55.7%	44	25.5%	40
栃木県	555,063	317,085	133,286	57.1%	42	24.0%	44
群馬県	576,463	401,843	169,757	69.7%	9	29.4%	29
埼玉県	1,935,968	1,206,386	506,600	62.3%	35	26.2%	39
千葉県	1,702,637	1,054,475	480,222	61.9%	37	28.2%	34
東京都	3,122,050	1,963,818	963,436	62.9%	33	30.9%	24
神奈川県	2,304,899	1,493,657	573,687	64.8%	25	24.9%	43
新潟県	715,891	473,387	238,410	66.1%	18	33.3%	22
富山県	334,940	213,251	110,185	63.7%	28	32.9%	23
石川県	333,053	243,537	141,206	73.1%	3	42.4%	4
福井県	232,456	161,501	89,085	69.5%	10	38.3%	10
山梨県	249,117	163,632	72,202	65.7%	22	29.0%	30
長野県	650,867	431,722	218,850	66.3%	17	33.6%	21
岐阜県	600,871	467,026	240,943	77.72%	1	40.1%	8
静岡県	1,087,483	623,534	275,730	57.3%	41	25.4%	41
愛知県	1,873,042	1,335,762	651,353	71.3%	6	34.8%	15
三重県	529,547	354,208	180,766	66.9%	15	34.1%	19
滋賀県	365,681	235,284	105,296	64.3%	27	28.8%	31
京都府	737,018	465,593	253,724	63.2%	32	34.4%	16
大阪府	2,378,447	1,306,568	563,344	54.9%	45	23.7%	45
兵庫県	1,566,196	989,451	426,980	63.2%	31	27.3%	35
奈良県	416,789	282,086	118,874	67.7%	13	28.5%	32
和歌山県	308,934	218,261	138,401	70.6%	7	44.8%	2
鳥取県	176,788	121,892	74,731	68.9%	11	42.3%	5
島根県	229,369	144,920	78,534	63.2%	30	34.2%	18
岡山県	566,122	394,695	229,797	69.7%	8	40.6%	6
広島県	816,324	516,663	206,426	63.3%	29	25.3%	42
山口県	464,980	336,909	200,619	72.5%	4	43.1%	3
徳島県	242,908	159,656	92,299	65.7%	21	38.0%	11
香川県	301,588	174,775	89,123	58.0%	40	29.6%	27
愛媛県	441,678	270,734	116,058	61.3%	38	26.3%	38
高知県	245,686	163,394	93,267	66.5%	16	38.0%	12
福岡県	1,396,860	919,576	475,481	65.8%	20	34.0%	20
佐賀県	244,686	190,050	115,443	77.67%	2	47.2%	1
長崎県	433,727	269,738	128,933	62.2%	36	29.7%	26
熊本県	542,906	370,831	188,951	68.3%	12	34.8%	13
大分県	372,287	243,947	127,856	65.5%	23	34.3%	17
宮崎県	347,417	233,638	137,400	67.3%	14	39.5%	9
鹿児島県	512,711	333,439	154,190	65.0%	24	30.1%	25
沖縄県	323,501	201,702	85,319	62.3%	34	26.4%	37

※ 令和 2 年 1 月 1 日住民基本台帳年齢階級別人口（都道府県別）

都道府県別高齢者向けワクチン接種率(1回目接種)

(7月1日時点)



一般県民への接種券の送付計画

○発送開始時期

全市町村が接種券の発送を順次開始済

6月中旬以前 . . . 12 団体

6月下旬 . . . 30 団体

○発送方法

一斉発送 . . . 5 団体

段階発送 . . . 37 団体

○発送終了時期

高齢者への1回目接種が完了する「7月中旬」には、37市町村が発送を完了する見込み

6月下旬 . . . 8 団体

7月上旬 . . . 6 団体

7月中旬 . . . 23 団体

7月下旬以降 . . . 5 団体

大規模接種会場におけるワクチン接種について

○接種状況

- ・岐阜産業会館において、9日間で計6,011名に接種
- ・岐阜市及び各務原市在住の高齢者のほか、県方針に則り、接種対象者を順次拡大

【接種者の内訳】

対象者	接種人数
高齢者	1,432
高齢者以外 ※保育士、福祉関係者など	963
医療従事者のうち未接種の者 ※会場従事の看護師など	39
実習を控えた医療系学生	3,077
県警察職員（うちオリパラ派遣者の数）	379 (120)
オリパラ関係者 ※事前合宿受入関係者、県バス協会など	76
その他 ※会場従事の県職員など	45
合計	6,011

○今後の予定

- ・岐阜産業会館に加え、7月中旬に、ソフトピアジャパン（大垣市）、岐阜医療科学大学（可児市）に接種会場を追加設置予定。
- ・東濃、飛騨圏域は、ファイザー製ワクチンが供給される見通しであるため、接種スケジュール等を再検討し8月上旬の開設を目指す。

<接種対象者>

- ・県立学校教職員（県立高校、特別支援学校等）
- ・県警察職員
- ・外国人県民（市町村と連携して実施） 等

会場	開設(予定)	最大接種回数
岐阜：岐阜産業会館	6月12日	1,000回/日
西濃：ソフトピアジャパン （ドリームコア）	7月中旬	1,000回/日
中濃：岐阜医療科学大学 （可児キャンパス）	7月中旬	1,000回/日
東濃圏域、飛騨圏域	8月上旬	1,000回/日

※今後国から示される供給量や供給時期に応じて変更する。

職域接種の申請状況について

1 申請件数、接種規模

○申請件数は、72件（会場）（6月25日午後5時時点）

- ・産業分類別では製造業が27件で最多。大学関係は9件
- ・複数企業や取りまとめ団体を中心に実施するケースは15件（うち商工会、商工会議所、青年会議所がとりまとめているケースは8件）
- ・企業立病院を有する農業団体が9件（会場）

○申請全体の接種規模は、計133,570人

<接種規模人数別>

1,000～1,999人	・・・	53件
2,000～2,999人	・・・	10件
3,000～4,999人	・・・	4件
5,000人以上	・・・	5件

※5,000人以上の内訳は、約5,000人が1件、約6,000人が3件、約10,000人が1件

○接種開始済みは、5件（会場）（7月2日時点）

2 国との調整状況

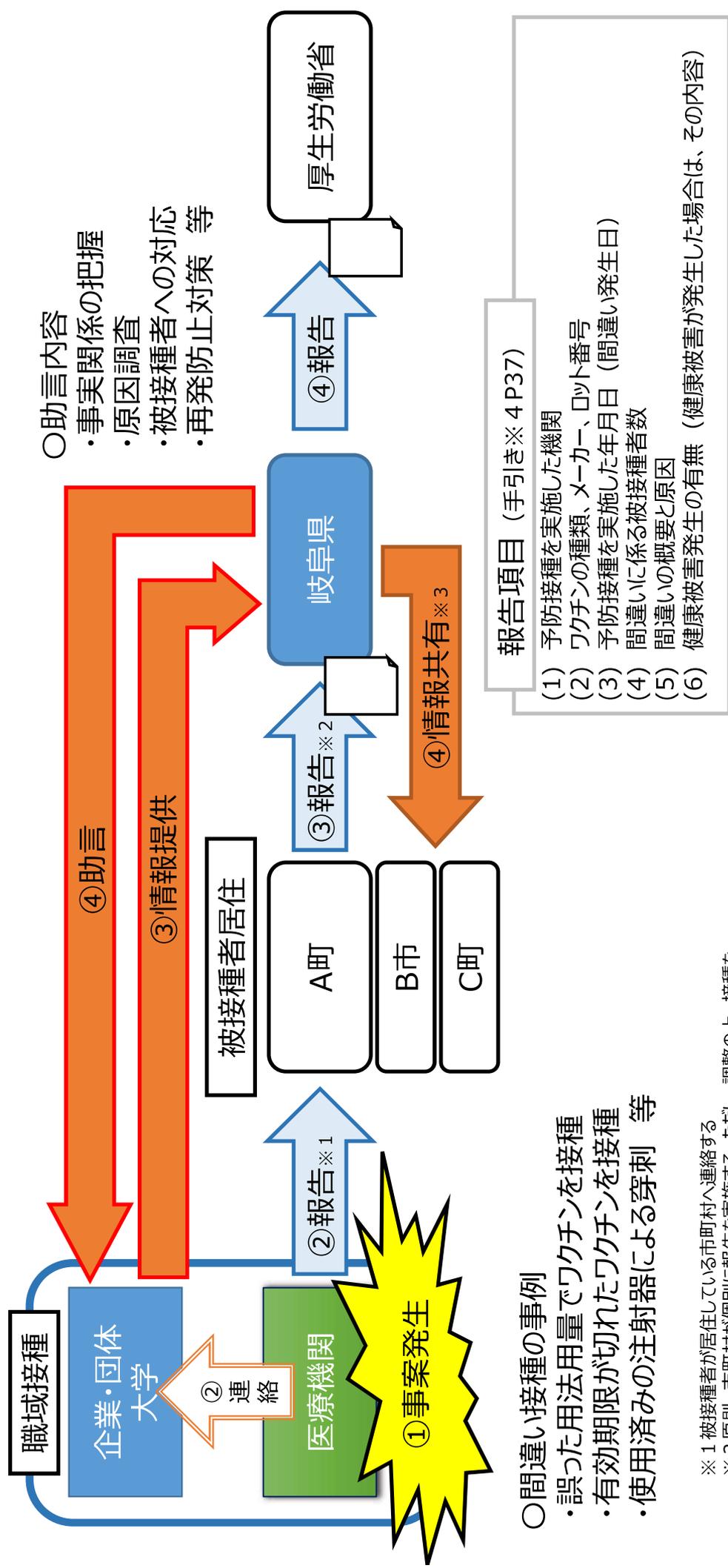
○全72件のうち、29件が国承認済み

- ・うち国から供給量削減等の打診又は決定の連絡あり：10件

○10件の内訳

①初回分供給量の削減の決定	:	4件
・供給希望量の約23%（計1,300回分）の削減		
※2回目以降の削減有無は未定		
②供給量削減の可能性について連絡	:	4件
③供給量削減の打診があったが希望数量で決着	:	1件
④供給量は確定したが納入日時が未だ示されず	:	1件

岐阜県の職域接種における間違い接種の連絡体制について



※ 1 被接種者が居住している市町村へ連絡する

※ 2 原則、市町村が個別に報告を実施する。ただし、調整の上、接種を実施した医療機関が所在する市町村がまとめて報告ができる

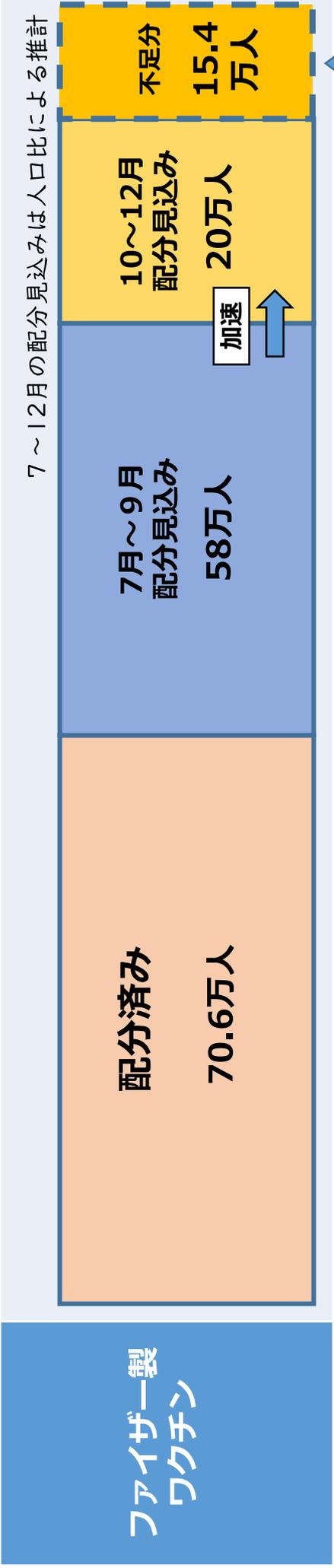
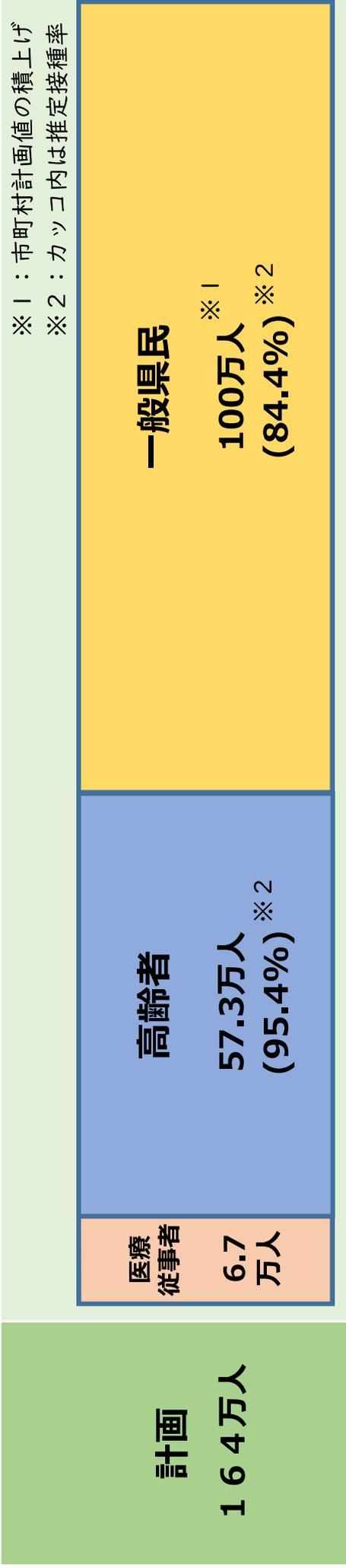
※ 3 事案の内容により、必要に応じて情報共有を実施する

※ 4 新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する職域接種向け手引き（初版）

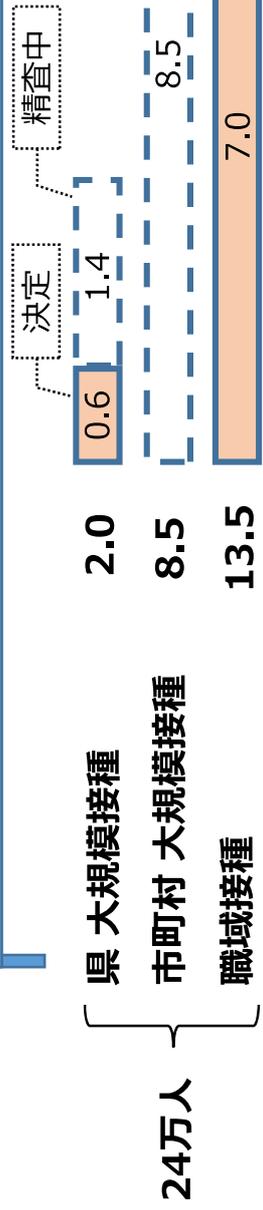
想定されるワクチン接種の全体像（岐阜県）

別紙3

※1：市町村計画値の積上げ
 ※2：カッコ内は推定接種率



モデルナ製ワクチンによる対応、スピード加速



※7月1日に、県に6,900人分、市町村に22,300人分のファイザー製ワクチンの供給連絡あり
 ※愛知県での職域接種によって、さらに接種人数が増加する可能性

ファイザー製ワクチン 市町村供給計画

別紙 4

市町村	～第7クール 供給済	第8クール 6/21～ 6/28～	第9クール 7/5～ 7/12～	第10クール 7/19～ 7/26～	供給数量 合計	7/26～ (モデルナ代替)
岐阜市	166	38	25	23	252	7
大垣市	65	15	11	9	100	6
高山市	39	13	6	5	63	
多治見市	48	11	7	6	72	16
関市	36	9	7	5	57	
中津川市	33	11	6	4	54	
美濃市	11	2	2	2	17	
瑞浪市	19	3	2	3	27	
羽島市	27	8	6	5	46	11
恵那市	23	6	3	3	35	
美濃加茂市	25	2	4	4	35	
土岐市	26	7	6	4	43	
各務原市	59	15	9	8	91	
可児市	42	10	8	6	66	
山県市	14	3	3	2	22	
瑞穂市	20	2	5	4	31	
飛騨市	14	3	3	2	22	
本巣市	17	3	2	3	25	
郡上市	20	7	2	3	32	
下呂市	17	6	2	2	27	
海津市	16	5	2	3	26	
岐南町	11	1	4	2	18	
笠松町	12	1	5	2	20	
養老町	14	3	2	2	21	
垂井町	13	2	4	2	21	
関ヶ原町	6	0	2	1	9	
神戸町	9	2	1	2	14	
輪之内町	5	0	2	1	8	
安八町	7	1	1	2	11	
揖斐川町	13	2	4	2	21	
大野町	10	3	1	2	16	
池田町	11	3	5	2	21	
北方町	8	1	2	2	13	
坂祝町	5	0	1	1	7	
富加町	4	0	1	1	6	
川辺町	5	1	1	1	8	
七宗町	4	0	1	0	5	
八百津町	8	0	1	1	10	
白川町	6	1	1	1	9	
東白川村	2	0	1	0	3	
御嵩町	9	2	1	2	14	3
白川村	2	0	0	0	2	
	901	202	162	135	1,400	43

※7/26～(モデルナ代替)については、市町村大規模接種会場へ供給されることが決定した箱数。

(写)

別紙5

感推第332号
令和3年7月2日

各市町村長 様

岐阜県健康福祉部長

新型コロナウイルスワクチンにおける管理体制の徹底について

平素より新型コロナウイルスワクチンの接種に多大なご尽力をいただき御礼申し上げます。

今般、県内において、ワクチンを保管する冷蔵庫の扉が開いていたことにより、ワクチンの保管温度が保たれず、1箱程度が廃棄される事例が発生しました。

今後、高齢者接種の2倍に相当する方々を対象とした一般接種が本格化する中、供給されたワクチンを効率的に接種することが、これまで以上に求められます。

つきましては、希望する全ての方へ迅速に接種を行うことができるよう、今一度、適切なワクチンの保管・管理体制について確認と徹底をお願いします。

担 当	岐阜県健康福祉部感染症対策推進課 ワクチン接種対策室
室 長	中野 嘉章
電 話	058-272-1111 (代表) 内線 2778
F A X	058-278-2624